

2023 年 12 月 19 日

東京電力パワーグリッド株式会社

取締役副社長執行役員 岡本 浩

【資料 5】電力ネットワークの次世代化についてのコメント

東地域（北海道～東北～東京）の地域間連系線整備（HVDC）について現状をとりまとめていただき有難うございます。弊社は東地域連系線の接続先として当事者となりますため、資料についてコメントさせていただきます。

P.6 にあります通り、現在、電力広域的運営推進機関（以下、広域機関）において連系線ルート・方式などについて検討が進められ、海底直流送電の実現性検討（海域実地調査の精査）、ルート・工法・構造の一体的検討、揚陸地点等が検討されることとなっており、弊社も広域機関の「整備計画具体化に向けた作業会（東地域）」に参加しております。

P.8 で「技術的に可能」とまとめられている箇所について、先日、12/8 の広域系統整備委員会にて弊社オブザーバからも指摘いたしましたとおり、実際にはルート内に海底谷があるため迂回ルートを採った結果、「漁業権とも関わる沿海に敷設せざるを得ない箇所」や「岩場の通過を避けられない箇所」があるなど諸課題への対策の必要性が考えられますので、今後、地形的条件以外の課題も含めて検討していくものと認識しております。

これらが解決しなければ、ルート・工法・構造の一体的検討、揚陸地点等が検討できず、ひいては実現性についても確たる検討ができませんので、基本要件策定後にもさらなる詳細調査が必要になるのではないかと感じております。2030 年に向けたルート建設について最重要の課題となりますため、その点についてもご考慮いただきますよう、お願いいたします。

以 上